

# 上関 未来通信

豊かな町を原子力発電とともに

上関町まちづくり連絡協議会 ● 会報

No.35  
正月号

通算349号

発行 令和3年1月20日



## 2020年の出来事

- 1/20 上関未来通信32号(正月号)発行
- 2/12 町連協幹事会
- 7/31 島根原子力発電所視察
- 9/15 上関未来通信33号発行
- 9/30 町連協幹事会
- 10/25 青壮協勉強会開催
- 10/26 原子力の日(のぼり設置・街宣活動)
- 12/9 上関未来通信34号発行

# 頌春



上関町まちづくり連絡協議会

代表幹事 藤井 快宏

令和3年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素より「上関町まちづくり連絡協議会」の活動にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

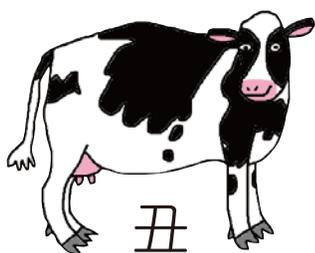
昨年は、新型コロナウイルスの世界的な流行により、日常生活が大きく変化しました。上関町においても、「水軍祭り」や「愛・ランドフェア」などの催しが中止となりました。また、練尾く大津間における土砂崩れや、上関大橋に段差が生じ一時通行止めになるなど、災害の多い年でもありました。しかしながら、上関大橋については、昨年末にかけて通行制限も徐々に緩和されるなど、明るい兆しも見え始めているのではないかと感じていきます。

さて、原子力に目を向けると、昨年10月には菅首相が「2050までの脱炭素社会の実現」を表明し、再生可能エネルギーや原子力発電などの脱炭素電源を活用する方針が示されました。今年策定されるであろう第6次エネルギー基本計画においても、原子力発電の増設について明記されることを期待しています。

上関原子力発電所については、中国電力が建設予定地の安全性を確認するための海上ボーリング調査に取り組みました。一日も早い調査の実施と立地を望んでいます。

本号では、室津地区で整備されている施設等を紹介していますが、当会はある豊かな町づくりに向け、講演会や勉強会等を通じて原子力発電の理解活動を引き続き行っています。今後も、変わらぬご支援をお願いいたします。最後に、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和三年一月吉日



# 賑わいの拠点づくり

上関町観光協会 安田和幸事務局長に聞く

室津の埋立地一帯では、町の賑わいを創出するための施設が着々と整備されています。今回は、これらの施設の整備や活用状況、今後の展開などについて、上関町観光協会の事務局長・安田和幸氏にうかがいました。



**町連協／現在、観光協会ではどのような活動を行っていますか？**

安田／道の駅ができた当初から、道の駅の中にある情報コーナーとして、観光案内や各種の情報発信を行っています。

**町連協／道の駅ができて以来、どのような変化がありましたか？**

安田／先にオープンした温泉施設「鳩子の湯」の集客効果とも相まって、全体的にお客さんは増えましたね。

また、一帯はイベントの拠点としても大きな役割を果たしています。イベント開催には施設整備が不可欠です。例えば総合文化センターは、



2011年にオープンした上関海峡温泉「鳩子の湯」



2014年にオープンした道の駅「上関海峡」



2015年に竣工した上関町総合文化センター



2020年に供用開始した連絡船用浮き棧橋(奥)ヨットも係留できる浮き棧橋(右側)室津航路待合所(左写真)



歴史遺産「四階楼」は国重要文化財に指定

●今回は観光協会の安田事務局長に、これからの観光協会のあり方についてお話をいただきました。●自然豊かで風光明媚な上関町には、電源三法交付金を活用して建設された施設が多くあります。●その両方を上手に活用した町内外に誇れる豊かな町づくりを期待しています。(K)

## 後記



2017年に開催された「朝鮮通信使 上関到来まつり」

大勢の人が収容でき、駐車場も備えています。おかげで夢だった朝鮮通信使到来まつりも開催できました。近年では、恒例の水軍まつりの会

場としても活用されています。上関町にとって、賑わいを創出する最適な場所だと思えます。**町連協／浮き棧橋も完成して、一段と集客への期待が高まりますね。今後は観光協会として、どのような活動を考えておられますか？**



2020年に完成した芝生広場

安田／上関町は風光明媚で歴史遺産などの観光資源も豊富です。情報コーナーには「撮影スポットが知りたい」「スイセンはどこにあるのか」などお客さんの声が寄せられます。しかし、地元の人にも知らないような観光資源もまだまだあります。

※撮影時のみ、十分な距離を保った上でマスクを外しています



室津埋立地周辺の空撮  
解体前の室津小学校も写っている  
(2008年撮影)